

# 地域未来交付金について

## 1 概要

- ・呼べるバスの初期導入費用等に対し、国庫補助金（地域未来交付金の地域未来推進型。以下「地域未来交付金」という。）を充当するために必要な事業の実施体制として、「地域の多様な主体の参画」が求められている。
- ・常滑市地域公共交通協議会（以下「交通協議会」という。）を当該「地域の多様な主体の参画」をしているスキームに位置づけることについて、前回第16回交通協議会において承認を頂いたところ。
- ・今回、地域未来交付金について、4月7日付で地域未来交付金を所管する内閣府から交付決定があったもの。

## 2 対象事業及び交付決定額

単位：千円

対象事業	対象経費	交付決定額
呼べるバスの初期導入費用	22,948	11,474
常滑駅東側ロータリー屋根工事関連経費	150,000	75,000
合計	172,948	86,474

### 3 地域未来交付金充当事業の進捗状況について

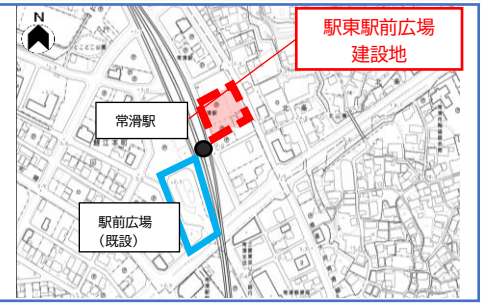
○呼べるバス導入経費  
(進捗状況)  
資料4のとおり

○常滑駅東側ロータリー  
屋根工事関連経費  
(進捗状況)

- ・ 5月 工事契約
  - ・ 6月 暫定ロータリー利用開始  
屋根工事、広場工事着手
- 令和9年3月 屋根①完成予定

#### ○事業概要

**目的**  
自家用車による送迎車両の待機場所確保  
乗降者等の歩行者の利便性向上、安全確保  
オンデマンド交通の停留場所確保



イメージ図 南側から広場を望む

